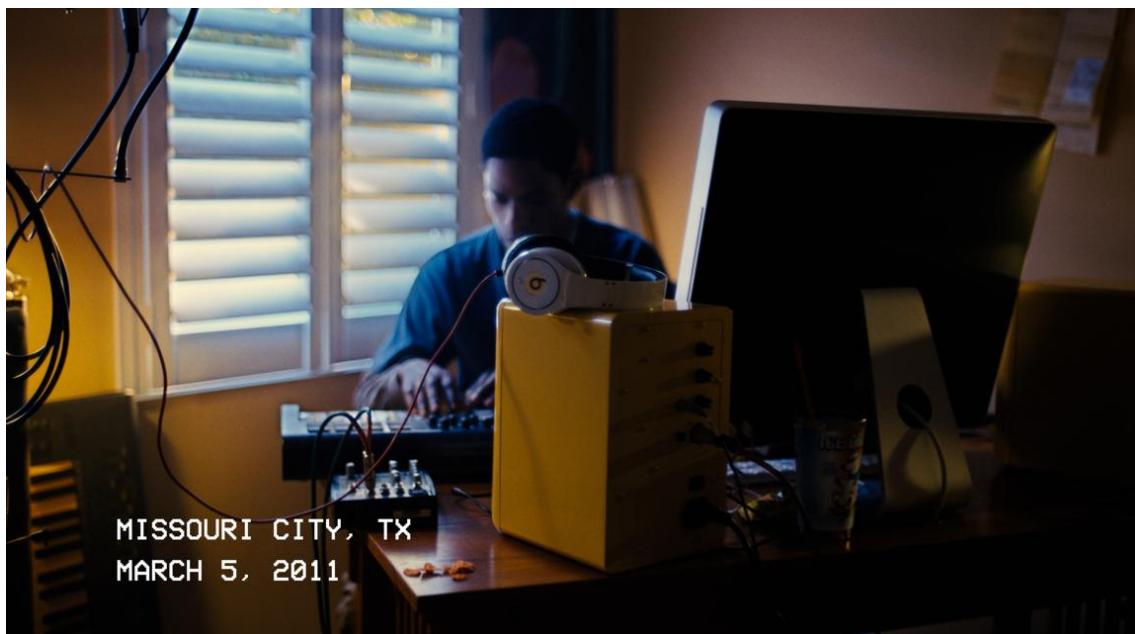




2025年12月20日
Apple Japan, Inc.

Beats とトラヴィス・スコットが新キャンペーンフィルムを公開 「自信」と「自己実現の力」を表現した映像を公開

Beats のイヤフォン「Powerbeats Fit」と
トラヴィス・スコットの未発表の最新楽曲をフィーチャー



Beats と、世界的アイコンである Travis Scott（トラヴィス・スコット）がタッグを組み、ビジョンと信念、成し遂げる力をテーマにした新キャンペーン「DARE TO DREAM（デア・トゥ・ドリーム）」を発表しました。本キャンペーンでは、Beats の新型イヤフォンでトラヴィスも愛用する「Powerbeats Fit」をフィーチャーしています。

本キャンペーンのショートフィルムは、トラヴィスが 2011 年 3 月 5 日に投稿したツイート「ONE DAY TRAVIS SCOTT WILL BE SOMEBODY（いつの日か トラヴィス・スコットは成し遂げる）」からインスピレーションを得ました。このツイートは、彼のその後のキャリアと軌跡を象徴するスローガンとして語り継がれています。

15 年の歳月を経て、その誓いは現実のものとなりました。映像はこのツイートを彼の運命と決意を浮き彫りにするシネマティックな物語として再構築し、自らの信念こそが現実を創り出すことを伝えています。映像はリアリティを追求し、トラヴィスの創造と夢が始まった場所である少年時代の寝室を再現。また、実の母

親である Wanda Webster (ワンダ・ウェブスター) の特別出演も実現しました。

映像は、若き日のトラヴィスが初代の Beats Studio ヘッドフォンを着用、Apple iMac でビートを制作しているシーンで幕を開けます。制作に没頭し眠りに落ちると「Circus Maximus」ツアーで満員となったオーディエンスの熱気に包まれる鮮明なイメージが広がりますが、母親の声で現実に戻されます。そして学校へ向かうために家を出ると、ポケットの中には Powerbeats Fit が入っています。このイヤフォンが過去と未来をつなぐ架け橋となり、耳に装着して再生ボタンを押した瞬間、トラヴィスの未発表の最新楽曲が流れ出すというストーリーです。

トラヴィス・スコットと Beats のパートナーシップは 2015 年に始まり、「BeatsX」と UNDEFEATED(アンディフィーテッド)のコラボレーションに登場。その後、BeatsX のグローバルキャンペーン「Got No Strings」にも出演しました。そして 10 年の歳月を経た今も、アーティストとブランドの絆は今もなお強く続いている

このフィルムは、トラヴィスの長年のクリエイティブパートナーでもある、gamma.の創設者 Larry Jackson (ラリー・ジャクソン) 氏と、その才能を高く評価されるディレクターの Anthony Mandler (アンソニー・マンドラー) 氏とのコラボレーションにより制作されました。また、ラリー氏は、Beats 共同創設者の一人である Jimmy Iovine (ジミー・アイオヴァイン) 氏のメンターであり友人として、深い関係を築いてきたことでも知られています。このブランド初期のつながりが、Beats、ラリー、そして長年彼らが支えてきたアーティストたちとの創造的な土台を形づくりました。そしてトラヴィスとのコラボレーションは、長年の歩みが新たな実を結んだ瞬間ともいえます。

今回、若き日のトラヴィスを再現するために高度なデジタルディエイジング VFX 技術を採用。代役を使わず、リアリティを追求しました。

Powerbeats Fit は、Beats が次世代の高性能イヤフォンとして発表する製品で、限界に挑むアーティスト、アスリート、クリエイターのために設計されています。この製品は、トラヴィス・スコットの創造的な活動を支える集中力や情熱を体現しているのです。

トラヴィス・スコットは次のように述べています。「このフィルムが描いているのは生い立ちではなく、誰よりも早く頭の中で思い描いてきたビジョンそのものなんだ。Beats は物語が始まったその時から、いつもそばにあった」

gamma.創設者の Larry Jackson (ラリー・ジャクソン) 氏は次のように述べています。「2007 年にジミー・アイオヴァインが最初の Studio の試作品を手渡してくれたときから、それぞれの時代を象徴するようなアイコニックなキャンペーンに至るまで、Beats は常に大胆な想像力とともにブランドを創りあげてきました。今回、『Dare To Dream』とともにブランドの新章づくりに再び関わることは、まるで原点に立ち返るよ



うな感覚です。この新キャンペーンは、野心を現実に変える“自信”を称えるものです。“いつか成し遂げる”とツイートし、誰もが認めるキャリアを築きあげたトラヴィスは、自己実現の力の最高の体現者といえるでしょう。この作品で『Dare to Dream』大胆に夢を見ることの力を伝え、次の世代にも夢を見るきっかけを与えられたらと願っています。」

Beats の CMO（最高マーケティング責任者）である Chris Thorne（クリス・ソーン）は次のように述べています。「このキャンペーンは極めてパーソナルな感情を捉えたものです。偉大な挑戦は、ひとつのアイデアと、それを追い続ける勇気から始まります。この信念こそが、Beats とトラヴィスを結びつける原点であり、これから共に築いていく物語の始まりでもあります」

本キャンペーンのショートフィルムは、[こちら](#)からご覧ください。

Beatsについて

Beats は、2006 年に Dr. Dre（ドクター・ドレー）と Jimmy Iovine（ジミー・アイオヴイン）によって設立された、時代をリードするオーディオブランドです。プレミアムなヘッドフォン、イヤフォン、スピーカーを通して、サウンドエンターテインメントの新たな可能性を切り開いてきました。これからもレコーディングスタジオの情熱とエネルギー、心を搖さぶるサウンドをミュージックラヴァーへお届けします。Beats は、2014 年 7 月に Apple ファミリーの一員となりました。

gamma.について

CEO の Larry Jackson（ラリー・ジャクソン）と President の Ike Youssef（アイク・ヨセフ）によって設立された gamma. は、アーティスト起業家が作品を創造・配信・収益化する方法を再定義する、現代的なメディア&テクノロジー企業です。世界 8 拠点を持ち、Vydia プラットフォームを通じて月間 10,000 以上のリリースを展開。Mariah Carey、Snoop Dogg & Death Row Records、USHER & L.A. Reid、Rick Ross の Maybach Music Group などの著名アーティストと提携するほか、October London や Honestav といった新星とも協業。その他、Sexyy Red、French Montana (Mac & Cheese 5)、WILLOW (empathogen)、Rich The Kid (Life's A Gamble)、Russ (Santiago)、Warner Bros. Pictures および WaterTower Music との映画「The Color Purple」のサウンドトラックなど、多彩なプロジェクトを手がけています。

製品に関するお客様からのお問い合わせ先:

Apple Store コールセンター

電話:0120-993-993